

2024年ウエストバージニア国際学校（補習授業校）

教員（Graduate Assistant）募集のお知らせ

1. 職種

- 小学部講師（国語・算数・社会・生活）
- 中学部講師（国語・数学・社会）
- 高等部講師（国語・数学）

2. 募集人数

- 若干名

3. 応募資格

- ① アメリカ合衆国国内で働けるビザがある方（市民・グリーンカード所持者・学生）
マーシャル大学のGraduate Assistantshipとしても働けます。

この場合、教育学部に限らず、自分の好きな分野の修士過程で、月曜から金曜まではマーシャル大学で授業を取り、土曜日に補習校の教員として働くこととなります。マーシャル大学とウエストバージニア州政府との提携により成り立っているシステムです（その場合学費は100%免除）

*授業料は免除となりますが、教科書、Student fee、Activity Fee、保険代などは個人負担となります。

- ② 最低2年間の勤務が可能な方。
- 年間42週間（4月から3月）
- ③ 大学またはそれに相応した課程を修了し、日本語での指導が確かな方。
- ④ 交通手段を必ず確保できる方。（車の免許、車の確保）
- ⑤ 教育に対して興味、関心、意欲のある方。日本での教員免許のある方が優先されますが、ない方もぜひ応募してください。（教育学部卒業でなくても構いません）
- ⑥ 学校行事に積極的に参加してくださる方。
- ⑦ 保護者、教員、生徒とうまくコミュニケーションをとれる方。

4. 勤務地

Scott Teays Elementary（借用校）

*マーシャル大学から補習校までは40分ぐらい車でかかります。

4308 Teays Valley Road
Scott Depot, WV 25560

5. 勤務日／勤務時間

- 毎週土曜日（年間42回）
- 午前8時から午後4時ごろまで

お問い合わせは以下までご連絡ください

担当者：板持真美 mitamochi@k12.wv.us Tel: +1-304-558-7805

WV国際学校（補習授業校）について

- 補習授業校とは海外在住の子供たちに対し週に一回（土曜日）日本語で日本の教育を与える機関です。「基礎基本の学習（主に日本語と算数）」、「日本の学校文化に慣れる」、「現地校に溶け込めない子供たちに”息抜きの場“を提供する」この3つを主な役割としています。
- ウェストバージニア国際学校は現地の父母会、州政府教育委員会、及び、近隣の州立大学の協力により設立、運営されています。
- 週1日の学校では当然本来日本の学校で平日5日間かけて学ぶ教科を習得することには無理があります。本校では、文部科学省から送られてきている精選カリキュラムをもとに、国語、算数・数学の授業を行っています。本校ではこの週に1日しかない補習校の日を非常に大切にし、また保護者の理解をえて毎日の家庭での持続的な学習に協力していただいています。
- 補習校では限られた時間の中でも、運動会、国語祭り、節分、ひな祭り等の行事を行い、子供たちに日本の学校習慣、行事などについても教えています。
- ウェストバージニア補習校では近隣の大学に通う大学院生を講師として迎えています。日本の公立学校のようにすべての教員が教員免許を持ったプロではありません。ウェストバージニア補習校の講師陣はセミプロフェッショナルとして、常に質の高い授業を提供できるように研修に励んでいます。（毎週授業の終わりにミーティングを行い、そして教員の研修会は月に1度必ず行っています。）
- 週に1日しか学校がありませんので、その分それぞれの先生方は1日でなるべく生徒の頭に残る授業をするためかなりの準備を行って授業に毎週望んでいます。